

A

お金になる

滞在したくなる"まち"

コンセプト

効果

交流人口
増加
(町外)

関係人口
増加

町を
誇りに
思う

経済効果が
あればうれ
しい

課題

経費
労務

住民の
巻き込み方
(嫌な人も
いる)

体験活動
の充実

PRが大事

安全対策

基本的な
設備の充実
(トイレ等)

まちの
売り、
推しを作る

タンデム
飛行
(パラグ
ライダー)

桜つつみの
サーキット

ギャラリー
あっちこ
ち.町全体を
ギャラリー

施設に
関わる人
をどう
増やすか

ボラン
ティア=限
界あり

↓
少しでも
利益がある
もの

地域を
元気にす
るため

ブランド
化.特産
品の進
化系

河原町を
目的地に

目的地に
する
ため

住民の
たまり
場を作
る

年配のたまり
場.世間話
からアイ
デア出
る

河原城の活用

城.展示
の
リ
ニ
ュ
ー
ア
ル

戦国モノ,八上
比売関連原画
展とか

河原城で
クラウド
ファン
ディング
の
活
用

一日城主

お城活
用法の
一般募
集

イラスト
原画の
展示

他の資源

宿泊機能の充実

空家活用
キャンプ,
宿泊場所

安く
泊まれる
施設,ユース
ホテル

滞在時間
を増やす→宿
泊場がない

空家の
活用→修繕
しながら
宿泊

↓
宿泊しな
がらDIYで
修繕.

※現在3施設とも指定管理施設

拠点を結ぶ観光連携

交流拠点と観光・温泉資源を結び、
イベント連携やサービスの相互利
用を促すことで、滞在性と回遊性
を高め地域全体の魅力を強化する。

イベントやお土産の開発

継続運用

地元産品の販売や観光情報の発
信、休憩の場として定着し、交流
や賑わいを生み出している。地域
経済と暮らしを支える役割を持つ
ことから、現状の運営を継続する。

道の駅に
河原の
素敵スポ
ットの案内

クラファン
&ふるさと
納税で!!

クラファンの
支援は
お金ではなく
労働力!!

クラファンの
返礼は
利用券や一日
家主的な

費用の確保

自分でもできること

河原の
魅力を
口コミで
PR発信

足を運ぶ

町の
伝統,文化
の継承

郷土史の
普及

子どものたまり場！！

コンセプト

効果

子どもが集まることで保護者も集まり、多世代の交流が生まれる

利用対象は子ども
→子どもを連れてくる保護者もターゲット
→ターゲットが多世代となる

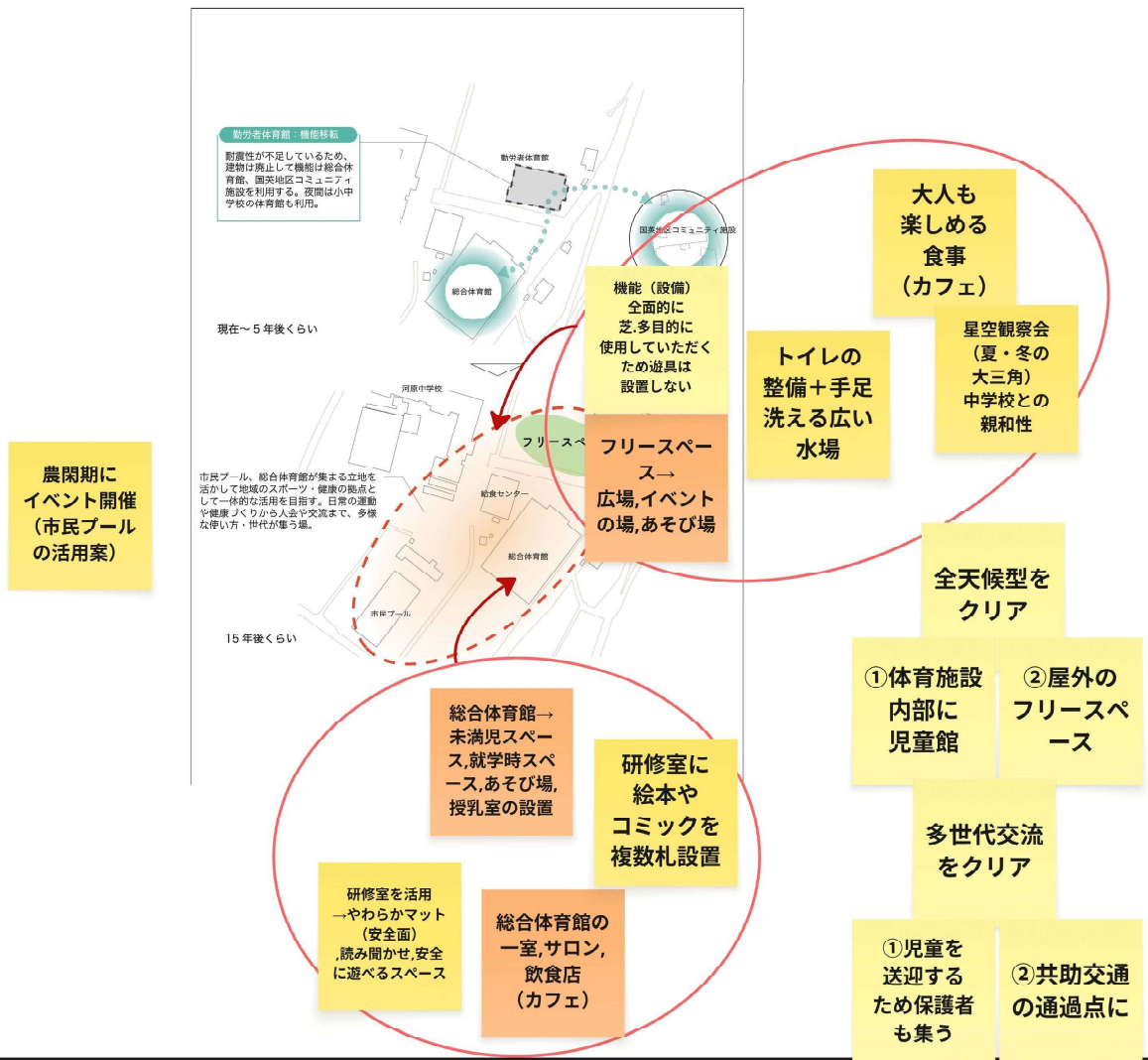
2 次的効果の波及を実現するため、
カフェ、ベンダー、授乳室を整備する

課題

運営の課題
①需要を高めて民間資力を導く
②学生の活力を呼び込みたい
(ボランティア活動や職場体験など)

既存設備を更新、駐車場を刷新

交通アクセスの改善、共助交通の充実



自分でもできること

子ども目線で町をみてる

子どもとイベントに参加

除草、除雪の手伝い、清掃作業、イベントに参加

カフェに野菜を提供

「中学生」が考えるユニバーサルエリア！！

誰でもいつでも体を動かせる, イベントスペースとしても使える

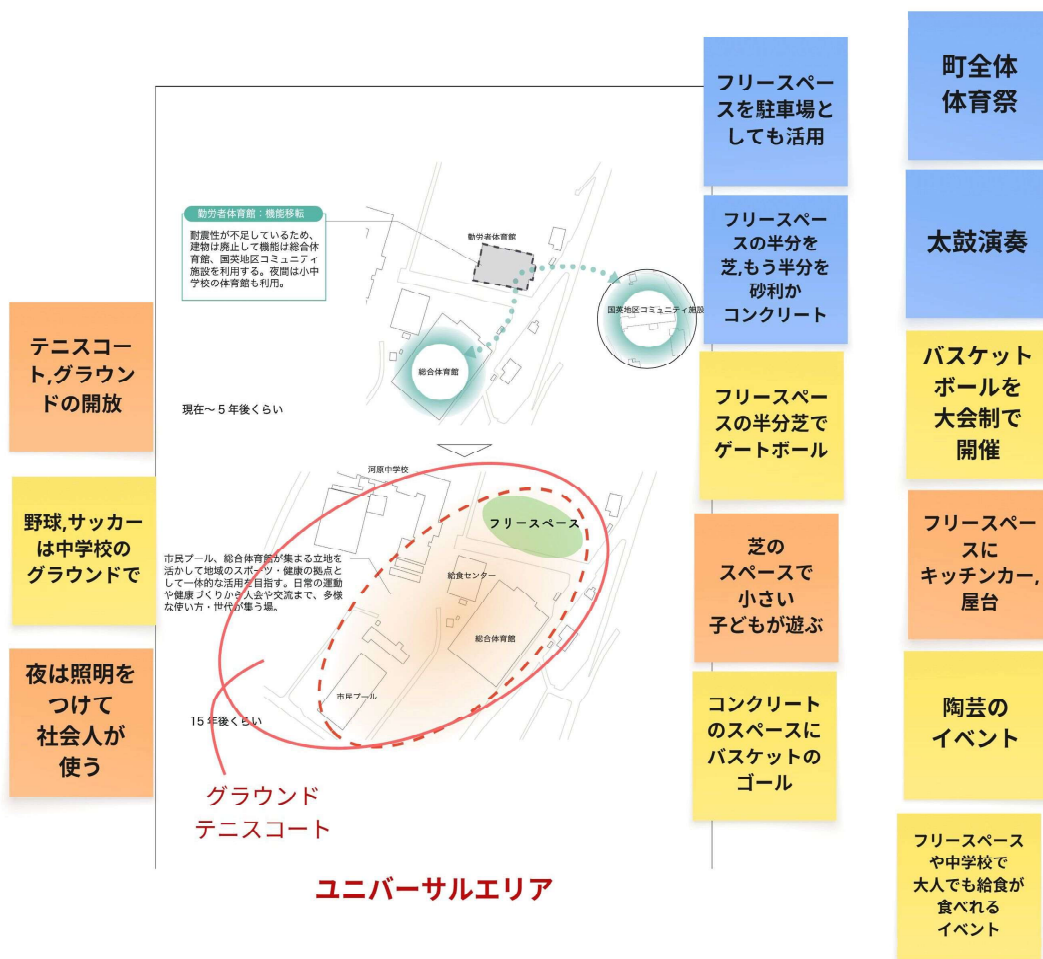
コンセプト

効果

誰でも楽しく使えるスペース
スペースの有効活用
(駐車場, 運動できる広場)

課題

照明がなくて夜使えない
中学生には予約が大変
誰でも使えるからこそ管理・調整が難しい



自分でもできること

イベントなどに積極的に参加する

イベントに友達を誘って一緒に参加する

学校全体にイベントなどを伝える

イベントの企画を提案する

タブレットでイベントの資料を作ってそれを学校全体に配る

D

Time is money !

コンセプト

効果

河原城を宿として→注目が集まりやすい
(歴史が好きな人)

学生が来るとSNSでの発信が活発になる
(知名度)

居住者の作品フォトスポット→観光客とのコミュニティ形成

車を持っている市内あたりの人なら気軽に来れる

課題

フォトスポット作りの中心となる組織、担い手の集め方

今の店の数ではものたりない、ふっと立ち寄ってもらえる店がパッと見つからない

交通手段の拡充、観光客、レンタカー、公共交通

費用が掛かる

城周辺にコンセプトに合わせた施設がない

河原城、道の駅、湯谷荘のセット売り

興味↓投資

大学生、自分が好きならいくらでも

単価高いコンテンツ、城の宿泊、人力車

交通手段、車20分(日帰り)

城、川、自然フォトスポット

お金5,000円未満

フォトスポットは自分でつくる(居住者が)

コスプレ観光地巡り

植物(田んぼアート)季節で変化する要素を入れる

大学生が行きたい要素

交通手段、バス、トゥクトゥク

河原城→宿、湯谷荘→風呂、道の駅→食事

トゥクトゥクで強制的に各地を巡らせる

学校終わりの大学生

城を使ったイベント、宿泊、コスプレ、食べ歩き

半日で済ませられる

あまりお金を使わない

来場者ポイントを設置、たまったら飲食に

河原城の問題点

道の駅、展望台、誰が来てる？何をしてる

滞在時間を延ばすコンテンツ

展望台のみ、歴史ない

受動的に大学生が来る要素

大学の講義、プロジェクトとして

河原城をテーマにした現地学習、課題解決

民間活用

温泉資源を活かし地域と連携した新たな事業を行い、地域の魅力を発信しつつ利用促進につなげる。

滞在時間を延ばす！！

サウンディング→民間活用

民間活力によってお城の利活用を目指す。コンセプトは「まちの展望館×体験スタジオ」。郷土歴史の展示のほか、様々なイベントやワークショップなど新たなコンテンツを検討。

観光ルート・ツアーの設定

イベントや土産品の開発

拠点を結ぶ観光連携

交流拠点と観光・温泉資源を結び、イベント連携やサービスの相互利用を促すことで、滞在性と回遊性を高め地域全体の魅力を強化する。

継続運用

地元産品の販売や観光情報の発信、休憩の場として定着し、交流や賑わいを生み出している。地域経済と暮らしを支える役割を持つことから、現状の運営を継続する。

※現在3施設とも指定管理施設

河原城

城の中にカフェをつくるのは難しいのでキッチンカーを呼ぶ(城に目的をつくる)

道の駅の内訳、訪問客分析、地元の良いお客が多いと城へは行かない

展示物を道の駅に移行して、城のフロアは飲食スペースにする

滞在時間が増えたと消費金額も増える

展望×飲食

河原城宿泊

城で金を生む

本物の城ではないので思い切ったことができる

夜にライトアップ河原城

ドライブ中に目立ってたらふらっと立ち寄れる場所に

城でサバゲーしたい

河原っぽさのある城下町風のある雰囲気ある

滞在

自分でもできること

河原城にお金を落とす

鳥取中をドライブしてみる

大学の知人に教える、誘う

友人とご飯を食べにくる